

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和6年5月29日

多治見市議会議長様

会派名 自民クラブ

7番議員氏名 加藤 智章

質問題名	「かさほら潮見の森（通称：潮見公園）」の有効活用について
質問要旨	<p>「かさほら潮見の森」は1990年6月に開園し、以来、多治見市および周辺の地域の方に親しまれてきました。</p> <p>晴れた日には、遠くには伊勢湾や御嶽山などを望むことも可能であり、多治見市の観光スポットとしての高いポテンシャルを秘めた施設です。</p> <p>モザイクタイルミュージアムとのコラボレーションや近隣市町村との連携イベントなど、観光資源としてもっともっと活用すべきと考えます。</p> <p>多治見市の活性化、ひいては人口増の一助となるよう、「かさほら潮見の森」の今後の活用方法についてご質問いたします。</p>
質問項目①	「かさほら潮見の森」について、多治見市はどの様に捉えていますか？
質問項目②	「星を観る会」（教育）やウォーキング（文化）などを通じた市民向けのイベント開催についてどの様にお考えですか？
質問項目③	モザイクタイルミュージアムは賑わいなど地域に効果を生み出していますが「かさほら潮見の森」を地域の賑わいに波及させるには何が必要とお考えですか？
質問項目④	「かさほら潮見の森」を活用した近隣市町村（瀬戸物・美濃焼）との連携についてどの様にお考えですか？
質問項目⑤	多治見市公式ホームページの「かさほら潮見の森」についての紹介欄の充実を希望しますが、ご対応いただけますか？
質問の相手方	経済部長、教育長、建設部長。



市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 6年 5月 30日

多治見市議会 議長様


会派名 市民の会
 18番議員氏名 仙石 三喜男

質問題名	指定管理者制度 次期指定期間 (R8~R12) に向けての選考の在り方について
質問要旨	<p>指定管理者制度「多様化する住民ニーズにより効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民のサービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図る。」を目的に 2005 年 (H17) にスタートして早 20 年が経過します。</p> <p>今回の質問は、来年度は次期指定期間 5 年の大幅な契約更新年度となるにあたり、現制度が市民及び指定管理者、設置者 (市) にとって、制度の趣旨に沿った有効な制度となっているか現状の検証を含め以下の質問をします。</p>
質問項目①	<p>指定管理者制度の制度全般の評価についてお伺いします。</p> <p>6 年前の市政一般質問での答弁では、①独自のアイデアで事業運営がなされている。②効率的で満足 of 市民サービスの提供が図られている。③評価の平均点が年々上昇しており、有効に機能している。④評価方法の更なる適正化、複合施設への対応の検討が今後求められる。等の答弁であったが現状認識は如何か。</p>
質問項目②	<p>前回の指定期間 (R3~R7) の選考結果では、26 施設グループ中 17 施設グループが非公募で非公募の増加となりました。また、9 施設グループが公募のなか競合は 2 施設グループのみで、管理者の変更には至らなかったと認識しています。</p> <p>また、現状毎年実施の総合評価結果では、非公募の対象となる極めて良好 (85 点以上) の評価が大半となっている現実があります。</p> <p>そこで質問は、①指定管理者の更新の際は、本条例第 2 条で原則公募での選定と規定されていますが、本条例施行規則第 2 条 3 及び 4 項の非公募の在り方 (規則) ②評価の在り方について見直しの有無は如何か。</p>

<p>質問項目③</p>	<p>指定管理者制度の適切な運用を求め以下の質問をします。</p> <p>1. 指定管理者選定の積算について</p> <p>① 物価高騰、人件費アップが想定されるなか、人件費の積算の算出基準はどのように対応されますか。</p> <p>② 事業費の積算および一般管理費は、現状どのような算出根拠で対応されていますか。</p> <hr/> <p>2. 選定・評価委員会の委員の人選については、施設・現場をよく理解した委員の人選が求められますが、次期選定に向けどのような基準で対応される予定か。また、任期はどの程度か。</p> <p>3. 指定管理者担当者会議については現状いつ開催され、指定管理者及び施設利用者の声を吸い上げ、反映されておられるか。</p>
<p>質問項目④</p>	<p>具体的に指定管理施設（下記 3 施設）の現状と課題についてお伺いします。</p> <p>1. 三の倉市民の里（地球村）の指定管理について 公共施設適正配置計画では当面現状維持し、民間への譲渡の計画で、以前の計画では令和 7 年までの計画でした。が、今回の第 2 次配置計画では令和 13 年までと大きく計画が変更となったのは何故か。（前回更改時は非公募、近年評価は極めて良好）</p> <p>2. 総合体育館・屋外体育施設の指定管理について 本施設は、感謝と挑戦の KGI グループで 3 社【コナミスポーツクラブ、技研サービス、岩間造園】で構成されています。1 期目の選定時は、民間の黒船のごとく大きな期待が寄せられた記憶があり、2 回目の前回更改時は公募で競合相手がありました。令和 3・4 年度の総合評価は共に 80 点～84 点の良好です。そこで質問は、3 社それぞれの特性が活かされた総合的な施設運営がなされ、当初期待された挑戦的な施設運営が維持されているか。</p> <p>3. 文化会館（バロー文化ホール）の指定管理について 本施設は、地域の市民活動の拠点であり、市民の文化活動拠点と捉えるが、最近になって市民の方より本来の文化会館の役割、コンセプトに基づいた事業展開がなされているか疑問の声が届いています。設置者の市として、現状の施設運営の在り方について見解を伺います。（前回更改時は非公募、近年評価は極めて良好）</p> <p>併せて関連質問として、文化会館の駐車場問題の対応策として、公共交通の利用を促す為にも多治見駅から文化会館までの市道【215000】の歩道を今以上に明るくならないか。以上</p>
<p>質問の相手方</p>	<p>市長 企画部長 環境文化部長 建設部長</p>

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長



会派名 オールたじみ

20番議員 氏名 石田 浩司

質問題名	自治組織の支援について
質問要旨	第8次総合計画では基本計画事業に「自治組織の活動が持続可能になるように支援します」と位置づけられております。今後、行政との連携が強化され、自治組織の活動のサポートが進みます。 自治会脱退者が増加する中で、今後の自治会の支援の在り方について質問する。
質問項目①	自治会加入率の現在と加入率低下の原因は？
質問項目②	KPI自治組織加入率 65%を維持するための政策があるのか？
質問項目③	区費・町内会費で維持している防犯灯への助成拡充を求めるがいかがか？
質問項目④	自治会役員の負担軽減のための自治組織への人的支援および財政支援は
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長・環境文化部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会



会派名 オールたじみ

11番議員 氏名 奥村孝宏

質問題名	帯状疱疹ワクチン接種の助成 ^に について
質問要旨	<p>50代から80代の3人に一人が罹患するといわれている帯状疱疹について、私が一昨年、一般質問した際に、前市長から「しっかり検討してまいります。」</p> <p>また、当時の市民健康部長からは「市内医療機関における帯状疱疹ワクチン接種の実施の有無や費用について調査をおこなった。」と答弁いただきました。</p> <p>さらに、昨年9月の定例会では「予算など全国的な動向を見ながら検討したい。」と市民健康部長が他の議員の質問に対して答弁されていますが、その後の検討状況等について改めて伺うものです。</p>
質問項目①	市内医療機関における帯状疱疹ワクチン接種の実施の有無など調査結果について
質問項目②	帯状疱疹についてワクチン接種の助成も含めた市民からの声について
質問項目③	後遺症を含めた帯状疱疹について
質問項目④	他自治体の帯状疱疹ワクチン接種の助成動向について
質問項目⑤	「しっかり検討してまいります。」の前市長答弁を受け、この一年半の検討結果について
質問項目⑥	多治見市の帯状疱疹ワクチン接種の助成について
質問の相手方	市長、市民健康部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

多治見市議会議長 様



令和 6年 5月 30日

会派名 日本共産党
16番議員 氏名 三輪寿子

質問題名	子育てしやすいまち・子育て政策について
質問要旨	<ul style="list-style-type: none"> ●送迎保育ステーション事業の取り組み方針内容 ●子ども子育て支援法「こどもだれでも通園制度」これらの事業、制度について当市の考え方を問う。
質問項目①	「送迎保育ステーション」事業の仕組み、目的・メリットデメリットは何か？
質問項目②	令和6年度～実行計画ニーズ調査・課題整理・方針決定とあるが、それぞれの内容・進捗状況は？
質問項目③	令和7年度事業者選定事業開始準備とあるが、選定方法は？
質問項目④	令和8年度事業開始とあるが、利用申し込み等教育・保育給付認定は市が責任を持つのか？
質問項目⑤	子ども子育て支援法「こども誰でも通園制度」が令和7年度から本格実施予定とされるが、当市の考えは？
質問項目⑥	こども誰でも通園制度のメリット、デメリットはどのようなか？
質問の相手方	市長・福祉部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・**個人**)

令和 6年 5月 30日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民
2番議員 氏名 亀井芳樹

質問題名	ささえるひとを、ささえる～よりよい保育環境とは～
質問要旨	<p>昨今、保育士による虐待、いわゆる「不適切保育」が社会問題となっているが、これは、保育士不足による業務の過多などが大きな要因となっていることが考えられる。</p> <p>また、業務過多により、離職率の増加を招き、保育士不足を加速させ、保育環境の悪化に繋がっている。</p> <p>これを解決することは、最終的には子ども達の笑顔に繋がり、子育て世代の流出を防ぐため、保育士の労働環境や待遇改善は喫緊の課題であると考える。</p> <p>本市では、令和七年に開始する「第2子以降3歳 ^現未滿の保育料無償化」や、共働き世帯の増加、令和八年に開始する「子ども誰でも通園制度」により、今後も保育園の需要増加が予想される。</p> <p>その中で、保育環境の改善を一刻も早く進めなければ、他市への人口流出に繋がるため、強い危機感を感じている。</p> <p>以下、保育園の保育環境と、保育士の労働環境について何点か質問する。</p>
質問項目①	現状の保育環境、労働環境について ・ 執行部としてどうとらえているか
質問項目②	処遇改善含む、労働環境の改善について ・ 市として現場の声を聞く仕組みがあるか
質問項目③	人員確保について ・ 人材確保について実施している方法と効果の確認
質問項目④	新たな保育の形について ・ ICT、デジタル化についての計画
質問項目⑤	予算確保について ・ 国、県の補助金活用について
質問の相手方	福祉部

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

令和 6年 5月 30日

多治見市議会



会派名 オールたじみ
 6 番議員 氏名 成田 康弘

質問題名	子どもたちの命を守る ～安心して登下校できる通学路の確保～
質問要旨	<p>後を絶たない、いたましい通学路における事故をニュースで目にする。年々、子供たちを見守るボランティアも高齢化が進み減少傾向にあります。保護者やPTAなどでカバーすることは負担が大きく、子どもを安全に対応しきれないというジレンマに陥ります。</p> <p>子どもたちの命を守り危険な状況を避けるため安全な通学路の確保は、喫緊の課題であり、多治見市の安全管理体制について問う。</p>
質問項目①	この数年、市内において登下校時の事故や事件などの報告は受けているか。
質問項目②	市内の通学路の危険個所の抽出・把握はどのように行っているか。
質問項目③	経年による通学路の新たな設定や変更など柔軟に行っているか。
質問項目④	各校区の見守りボランティアの人数を把握しているか。把握しているなら、併せて推移も回答をお願いします。
質問項目⑤	車の往来がある歩道の無い通学路が多く存在します。このような通学路の整備や安全性の確保はどのように行っているのか。
質問項目⑥	
質問の相手方	教育委員会、建設部長

市政一般質問発言通告書（会派代表 **個人**）

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

3 番議員 氏名 葉狩 拓也

質問題名	プラティ多治見の現状と、今後の多治見市の方針について
質問要旨	<p>昨年の6月議会でもプラティ多治見について質問させていただいた。それから1年が経過したが、なかなかその時の市の説明のようには進んでおらず、市民から依然多くの不安の声をいただいている。オープンから1年3ヶ月経った現状、そして多治見市としてこの状況を改善するために何を行ってきたのか、今後当初の目的である駅周辺の賑わいの創出をどのように実現していくのかを質問させていただきます。</p>
質問項目①	都市計画部から経済部に担当が変わったことにより、どんな効果が期待できるか。また、もっと早くから経済部が関わっていくべきではなかったのか。
質問項目②	依然、テナントが埋まらないどころか、撤退するテナントも実際出てきている。今後の見通しをわかる範囲で教えて欲しい。
質問項目③	昨年の質問でも聞いたが、なぜテナント誘致がうまくいかないのか。責任、問題はどこにあると考えるか。市長も地区懇談会のなかで、しっかりと責任追及をしていくと発言しているが、どのような対応をお考えか。
質問項目④	多治見市は、株主として株式会社プラティ多治見に対して、どのような要望、指導をして来たのか、またそれは適切であったのか。
質問項目⑤	昨年度の説明の中で必要経費として修繕積立金や管理費等で年間1,800万円ほど必要という説明だったが、今年度の予算で2,000万円に増額されていたが、今後さらに増えていくという懸念はないか。また、その内訳は。
質問項目⑥	今後、商業施設として以外の活用も考えていくのか、また考えていくなればどのタイミング、どの時期に考えていくのか。
質問の相手方	市長、経済部

市政一般質問発言通告書（個人）

令和 6年 5月30日

多治見市 議 会 議 長 様



会派名 自民クラブ
 9番議員 玉置 真一

質問題名	『美濃焼・将来に向けての取り組みについて』広域編
質問要旨	日本最大の窯業生産地である美濃焼業界は製造、販売や関連業種が多治見、土岐、瑞浪3市にまたがる広域的な裾野の広い地場産業である。昨今、多くの課題を抱えており解決のためには各市単独で取り組むことに限界があると考えます。そこで、美濃焼振興議員連盟として、3市議会共通テーマで市政一般質問の場で問うことが重要であると考えますため。
質問項目①	当市業界の現状と課題及び取り組みについて
質問項目②	3市連携で地場産業連携施策の必要性について
質問項目③	各市研究施設の支援設備の連携について
質問項目④	広域で取り組むべき課題・東濃西部広域行政事務組合と各市所管との連携について
質問項目⑤	美濃焼ブランド向上への取り組みについて
質問項目⑥	第13回国際陶磁器フェスティバル美濃開催と地場産業の連携について行政はどう取り組むのか
質問の相手方	市長・経済部長

議会だより掲載希望

① 2

登壇 No.

// - /

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	全国より早いスピードで進む人口減少に対する対策はどのように有効であるか
質問要旨	どのような考え方で対策が立てられており、どのように有効であるのかを問うもの。
質問項目①	消滅可能性都市からの脱却の意味
質問項目②	人口減少の恐ろしさ。どのようにして豊かさをつくり出せるのか。
質問項目③	8次総の人口目標の有効性の担保は。
質問項目④	本当に、有効な人口減少対策はないのだろうか。
質問項目⑤	まちづくりの方向に誤りがあったと考えるべきではないか。
質問項目⑥	
質問の相手方	市長、企画部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	多治見市内の歴史的遺産のこれから
質問要旨	貴重な歴史的遺産のこれからの不安があり質問するもの。
質問項目①	多治見市のシンボルと言える修道院。老朽化が進む修道院に対し多治見市はどのように考えるのか。
質問項目②	近年発掘された縄文遺跡。活用を考えるべきでないか。
質問項目③	
質問項目④	
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長、教育長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	多治見市の防災対策（迫る東南海地震と温暖化により凶暴化する水害への対策）について
質問要旨	迫る東南海地震と温暖化により凶暴化する水害への対策が急務と考えるの でしょうかうもの。
質問項目①	東南海地震の被害想定は。濃尾地震。東海地震での被害は調査が出来てい るのか。
質問項目②	直下の断層は想定されるのか。
質問項目③	中心市街地の液状化はどの程度と想定しているのか。
質問項目④	養正小学校裏手の砂防工事を急ぐ必要はないのか。
質問項目⑤	新しいハザードマップでの水害被害想定はどのようなのか。特に内水被害 の想定は中心市街地においてどのようなか。
質問項目⑥	全国自治体との協定が結ばれているが、どのような役割分担で、どのよう な対応を行うのか定めているのか。
質問の相手方	市長、企画部長、建設部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	駅周辺整備において不可欠な骨格的な道路整備 ^を どのように考えるか
質問要旨	駅周辺整備において骨格的な道路整備が不可欠と考えるため
質問項目①	平成 31 年に完了した駅北土地区画整理事業では、道路予定地の確保が主要な事業目標の 1 つとされたが、進捗はどのようなか。
質問項目②	道路予定用地に公用車の駐車場という話があるがこれはどういうことか。
質問項目③	駅周辺の再開発には、先に道路整備が必要と指摘してきたが、都市基盤整備なしに上物が作りつつけられる現状となるのはなぜか。人が動かなければ経済社会は動きません。
質問項目④	
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長、建設部長、総務部長、都市計画部長

議会だより掲載希望 1 2

登壇 No. 11 - 5

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	駅北庁舎のランニングコストについて
質問要旨	ランニングコストという視点が大切と考えるため。
質問項目①	駅北庁舎の管理費は現在 1 億円を超えている。開設当初から増加した内容はどのようなものか。
質問項目②	そもそもが、当初目的外の使用となっている駅北立体駐車場に現状、いくらの使用料でしょう。本庁舎が移設した時どれくらいの使用料になるのでしょうか。
質問項目③	立体駐車場から歩いてくる分では、その時間も使用料が発生するので税金となりますし、市民のみなさんには往復の歩く時間も無駄に。基本的にコスト意識がまるでない。みんな税金で。何か変だとは思いませんか。子育て、公共交通、産業振興・・・税金を投入しなければならない、市民の皆さんが求めるものはいくらでもあるのではないのでしょうか。
質問項目④	
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長、教育長、経済部長、総務部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 6 年 5 月 31 日

多治見市議会



会派名 公明党

13 番議員 氏名 寺島 芳枝

質問題名	災害時の「トイレの問題」とその解決策について
質問要旨	<p>能登半島地震の教訓の一つとして、人間の尊厳や命にも関わる「トイレの問題」が顕在化しました。</p> <p>能登半島地震では、国によるプッシュ型支援により、工事現場にあるような「仮設トイレ」が各地に届き始めたのは、発災から4日目以降のこと。つまり、発災三日間は、自治体で「携帯トイレ等」を確保しなければならないという事になる。トイレが不足することにより、特に高齢者は、飲食を控え体力が減耗し、エコノミー症候群になる方が増加するなど、二次災害が懸念される。阪神淡路大震災時の貴重な調査結果に解答者の半数近くが「トイレは発災後2時間後にはいきたくなくなっていることがわかる。」</p> <p>災害時のトイレ環境の改善は、災害関連死を防ぐ為に不可欠な取り組みであり、被災者の「命を守る」取り組みとして重要との思いから、質問、提案する。</p>
質問項目①	令和4年版防災白書によると令和3年度の地方自治体防災会議の委員に占める女性委員の割合は岐阜県で61人中12人と19.7%（令和6年度は25.8%）市町村955人中80人と8.4%であるが、多治見市防災会議の女性委員の現在の人数と割合はどのようなか。
質問項目②	発災直後から時間の経過と被災状況により、トイレの環境は変化していく。地域防災計画において、災害用のトイレに関する計画はどのような様になっているか。
質問項目③	避難所においては、仮設トイレが届くまで、又は小中学校においてはマンホールトイレの準備が整い利用できるまでの間は、袋と凝固剤がセットになった携帯トイレの使用が不可欠であると思うが備蓄は充分であるか。
質問項目④	各避難所のトイレが破損しておらず断水のみの場合は、「通常のトイレ」において「携帯トイレ」を使用することがベストである。その為には、避難所開設者や、施設管理者、住民が携帯トイレの使用法を知っておくこと。初期に準備をすることが鍵となる。避難所運営マニュアルに明記をし、簡単な使用法のイラストを掲示するなど、初期において不衛生なトイレにしないことが必要であるが、見解を伺う。
質問項目⑤	携帯トイレの備蓄は公助、共助だけでは限界がある。在宅避難も仮定し自助として一人一人が準備をすることが大切である。どんな物と知るうえでも防災訓練やイベントの粗品、景品に「携帯トイレ」を使用することを提案するがいかがか。

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 年 月 日

多治見市議会議長 様

会派名 公明党

13 番議員 氏名 寺島 芳枝

質問題名	
質問項目⑥	<p>今回能登半島地震において水を使わず、臭いも漏らさず排泄物を密封するラップ式トイレが屋外のトイレが困難な方や、段差が困難な障がい者の方に届けられた。特に感染症対策として菌を封じ込める優れたものである。</p> <p>又、石川県の奥能登には全国の自治体もっているトイレトレーラー20台がかけつけました。災害派遣トイレネットワークプロジェクト「みんな元気になるトイレ」を展開している一般社団法人助け合いジャパンは災害時に、他の市町村への派遣ができる仕組みを整えています。約20の自治体がこの仕組みを持った「トイレトレーラー」を導入しており300以上の自治体で検討されているとのこと。今回の能登半島地震を機に総務省の「緊急防災、減災事業債」において7割が返済不要対象になっています。トイレ環境の整備は命を守る取り組みに通じるため、本市も積極的に検討してみてはと提案しますがご見解を伺います。</p>
質問項目⑦	<p>ライフラインの復旧は命に関わる重要な命綱となる。上水は水がでないことで分かるが下水管については、破損していたとしても、地上に溢れて見えてこない限り分からず、プールやお風呂の水でトイレを流してしまえば、破損していれば土の中に染み込み又は、処理施設に流れ込むなど復旧の妨げになる。震度5で断水した時はトイレの水は流さないと決めることも必要ではないか。</p>
質問項目⑧	<p>現在の下水道管の耐震化率はいかほどか。耐震化のすんでない地域において、自治会等に働きかけ携帯トイレの体験会の実施と、合わせて備蓄への促進をしてはどうか。</p>
質問項目⑨	<p>使用済み携帯トイレは燃えるゴミとして扱うことを確認する。 出来るのであればゴミ収集カレンダーへの明記を提案するがご見解を伺う</p>
質問項目⑩	<p>小中学校での防災訓練のメニューに、携帯トイレの体験を提案するがいかがか。</p>
質問項目⑪	<p>今回の災害の教訓を活かし介護や障害福祉施設における携帯トイレや簡易トイレの備蓄等状況を速やかに確認し、介護福祉施設等における携帯・簡易トイレの備蓄支援をしていくべきと考えますが、見解を伺う。</p>
質問の相手方	<p>市長・企画部長・水道部長・環境文化部長・教育長・福祉部長</p>

市政一般質問発言通告書（個人）

令和 6年 5月 31日

多治見市議会 議長様



会派名 自民クラブ

12番議員 氏名 吉田企貴

質問題名	第10次行政改革大綱の策定並びに公共施設適正配置についての基本的考え方を問う
質問要旨	<p>昨年12月議会において第8次総合計画が議決され、本年度より本格的なスタートを切った中、総合計画と対を成す行政計画である第10次行政改革大綱（R7～10）が策定に向けて作業が進んでいるものと認識している。</p> <p>策定のスケジュールから言って、本定例会においてその方向性を確認し、議論を深めることは、大綱を実効性のあるものとする意味で重要と考えることから下記の通り質問する。</p> <p>また、行政改革大綱は4年単位の計画であるものの、多治見市が直面する、人口減少をはじめとした中長期的な課題についても可能な限り織り込みつつ策定されることが望ましい。こうした観点から、公共施設の統廃合を含めた適正配置の考え方について確認する。</p>
質問項目①	第10次行政改革大綱の大まかな策定スケジュールをお示してください。
質問項目②	現時点における、大綱策定に向けた課題認識をお示してください。特に、DX、人材育成、機構改革についてお考えがあればお示してください。
質問項目③	現時点での経費削減目標があればお示してください。
質問項目④	公共施設適正配置において、床面積の削減目標と進捗状況をお示してください。
質問項目⑤	多治見市における、公共施設の「複合化」に伴う「機能移転」とは、どういった考え方に基きますか。
質問項目⑥	地域にとって、公共施設とは「 <u>どういった存在</u> 」である ^と 認識されていますか。
質問の相手方	企画部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・**個人**)

令和 6年 5月 31日

多治見市議会 議長 様
 第 6.5.31 号

会派名 オールたじみ
 5 番議員 黒川 昭治

質問題名	多治見市の医療体制について
質問要旨	当市の医療機関は、1次・2次・3次と充実していることは理解している。 しかし、地域の健康を守る、また維持するために住民が一番必要としている1次医療機関が、利用し易い環境にあるか疑問を感じる部分がある。 1年前の一般質問で、旧市民病院出張所の市之倉診療所の「閉院の危機」に触れたが、予想以上に早い今年の3/31を以て閉院となってしまった。
質問項目①	市之倉診療所は、多治見市が運営していたころの建物を使用していた。老朽化は進んでいるが、継続使用できるレベルのものか？
質問項目②	同施設は市所有で、担い手があれば改修等の支援は期待できるか？
質問項目③	民間へ移管した理由は、地域の人口密度と経済的要因と推測する。 移動手段の乏しい地域で、高齢化により自動車運転免許返納が進み、需要増加が予測される。 医師の派遣等で、存続はできないか？
質問項目④	
質問項目⑤	
質問の相手方	市民健康部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 6年 5月 30日

多治見市議会 議長 様



会派名 公明党

4番議員 氏名 工藤 将和

質問題名	道路緊急ダイヤル (#9910) LINE アプリについて
質問要旨	<p>道路は市民生活や地域経済を支える社会インフラで、その維持管理は安全・安心なまちづくりを進める上で重要とされている。</p> <p>本市のホームページに令和6年3月29日より国土交通省管轄で、道路利用者が道路の異状を発見した際に、直接道路管理者に通報することができる道路緊急ダイヤル (#9910)、LINE アプリによる通報の案内が掲載されている。</p> <p>今後の道路維持管理を担うツールの一つとして、緊急時の道路異状、災害時の早期情報提供に役立てる事ができると期待し、以下の質問と提案をする。</p>
質問項目①	システムの使い方や受付けてからの流れについてご教示いただけますか。
質問項目②	今現在の利用者についてどのようなか。周りへの周知はどのようなか。
質問項目③	災害時に早期情報提供として活用できると思うが、多治見市としてどのようにお考えか。
質問項目④	<p>提案</p> <p>このシステムは、国土交通省管轄となっており今後活用していく中で市独自のアレンジ等が難しい。</p> <p>今後の動向を見ながら市独自のアプリ等でのシステムを構築し、DX等に対応できると良いが如何か。</p>
質問項目⑤	
質問の相手方	建設部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表 ・ 個人)

令和 6 年 5 月 29 日

多治見市議会議長 様



会派名 自民クラブ

15番議員 氏名 若尾 敏之

質問題名	災害発生時の受け入れ体制について
質問要旨	多治見市でも大規模な地震が発生した場合大きな被害が生じる可能性が高いと思われます。能登半島地震では、未だ、断水のご家庭や、避難所仮設住宅の入居待ちの方々が多数おみえです。また、発災後、多くの皆様からの心温まるボランティア活動や支援物資も記憶に新しいところで、多治見市での災害発生時の受け入れ体制について、お伺いします。
質問項目①	多治見市地域防災計画における地震による被害想定を、どのように想定していますか。
質問項目②	発災後、当市のボランティア対策は、どのようになっていますか。
質問項目③	長時間に及ぶ宿泊の避難施設をどのように確保していますか。
質問項目④	全国からの心温まる支援物資の受け入れを行う場所や配布方法は、どのようになっていますか。
質問項目⑤	現状、地域防災計画における市民の責務など市民の認知度は、どのくらいとお考えですか。
質問項目⑥	
質問の相手方	企画部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和6年5月30日

多治見市議会



会派名 市民ネットワーク

19番議員 氏名 井上あけみ

<p>質問題名</p>	<p>高齢化と障がい等で独居というゴミ出し困難者への戸別収集について</p>
<p>質問要旨</p>	<p>近年、住民の高齢化、独り住まい、また障害のある方の一人住まいで、ゴミ収集場所に自力でゴミ出しする事が困難な方々が増えている。 その方々へのゴミの戸別収集を行う自治体も増えており、お隣の土岐市でも R3 年から、「さわやか収集事業」として始まっている。 多治見市では住民主体サービス事業として、地域社協などが取り組んでいるが、なかなか難しい状況があり、担い手不足と聞いている。 困難な方への戸別収集について検討する時期が来ていると考え以下質問する。</p>
<p>質問項目①</p>	<p>様々な自治体の取り組みを見てみると、福祉部門が主というより、収集業務担当、収集センターが主となって行っている。具体的に土岐市では、環境センターが担っており、北部と南部それぞれ約 30 戸ずつ計 60 戸への戸別収集を実施。軽トラ 1 台で 2 人組、北部南部を週 1 回実施。これに不燃ごみを組み合わせ実施しているとの事であった。2 名の方は、通常のごみ収集も行っているとのことだった。</p>
<p>質問項目②</p>	<p>執行部としてそろそろ検討すべき時期に来ているのではないかと</p>
<p>質問項目④</p>	
<p>質問項目⑤</p>	
<p>質問項目⑥</p>	
<p>質問の相手方</p>	<p>市長、環境文化部長、福祉部長</p>

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和6年5月30日

多治見市議会 議長 様



会派名 市民ネットワーク

19番議員 氏名 井上あけみ

質問題名	リニア中央新幹線工事の東濃地域での諸問題について
質問要旨	<p>今回、大きく報道された瑞浪市内での、リニア工事による地域の水源や井戸の枯渇については、他人事とは言えない問題を提起している。</p> <p>身近にも井戸が枯渇しリニア工事によるものではないかという声を、以前から聞いているし、水脈の変動、特に東濃地域ではウラン鉱床のど真ん中を通るルートであり、放射性物質を含む残土、湧水の危険もはらんでいる事を考えると、JR 東海の情報公開の姿勢には大きな懸念を感じている。</p> <p>この度、知事のリーダーシップで沿線7市町の首長と県による意見交換会が行われた事は極めて有意義と評価し、以下の疑問について質問を行う。</p>
質問項目①	<p>県の HP では多治見市域におけるリニア工事は大針工区として平成 31 年(2019 年)3 月 29 日から令和 8 年(2026 年)6 月 30 日まで行うとしている。</p> <p>現在、どこまで進んでいるのか？ 斜坑の距離、本トンネルの深さ、距離は？ 工事予定の変更、騒音、湧水などの問題は起きていないか？</p>
質問項目②	<p>以前、市民の井戸の枯渇について、可児市大森工区の工事管理事務所に当事者と共に訪ねたことがあったが、その際、斜坑工事はまだ始めたばかりという事で影響は考えられないという回答があった。本線トンネル工事は既に平成30年から始まっており、可能性が無いとは言えないと思う。可児市とも連携し、市内の井戸の状況など調査を行い、結果等共有すべきではないか？</p>
質問項目③	<p>リニアルートがウラン鉱床のど真ん中を通るのが、岐阜県の特徴である。JR 東海は、当該沿線域で、土質等で放射線値の調査を行ったはずであるが、調査個所と回数などのデータはどのようなか？ 県や周辺自治体に報告しているのか？</p>
質問項目④	<p>沿線各市においては夫々固有の問題、課題を抱えているが、この機に問題を共有化し、県とも連絡を取りあう事になった。この意義と課題について市長の見解を伺う。</p>
質問項目⑤	<p>東濃地域は、核のゴミの処分場の最有力の候補地ではないかという懸念がある。「東濃地科学センター」研究員は、論文の中で核のゴミ地層処分に適した安定した地層の例として東濃ウラン鉱床を挙げており、その2つの鉱床のど真ん中を通るリニアには、残土等の放射性物質は無論、より厳しい注意喚起が必要と考えるが、市長の見解を伺う。</p>
質問の相手方	市長 都市計画部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 6 年 5 月 30 日

多治見市議会 議長



会派名 公明党

8 番議員 氏名 片山 竜美

<p>質問題名</p>	<p>文化芸術の振興を核にした「市民が主役のまちづくり」を！</p>
<p>質問要旨</p>	<p>「多治見市の文化とは何か？」この問いに対し、昨年開催された子ども会議の中で、子どもたちがあげたのは「美濃焼」のみ。もちろん少人数でのワークショップであったことや「多治見＝美濃焼」が不動の地位を確立していることもある。しかし、これでよいのかと思うのは私だけなのだろうか。 その子どもたちはその後「多治見の文化を知りたい。受け継ぎたい」と願いをもった。私たちはこの願いを尊重し、実現に向けて動き出さなくてはならないのではないか。 そこで、多治見市の文化芸術振興をこれまで以上に推進により、子どもたちが多治見の文化に触れ、学ぶ機会をもっと多くすることで、子どもたちの願いにを叶えていけるのではないだろうか。さらにその活動により、地域の活性化や経済の活性化をふくめた「まちづくり」ができるのではないかと考える。 しかし、文化の振興といっても、持続可能なものになるためには、これまでの歴史から主役は市民でなくてはならない。したがって、市民が主体となって動き、それを行政が支援し、活動の場を提供していくことが重要である。 つまり、文化芸術振興を核にした「市民が主役のまちづくり」をしていくことが子どもたちの願いを実現に近づけるものと考え、以下の質問や提案をする</p>
<p>質問項目①</p>	<p>今年岐阜県で開催される国民文化祭「清流の国ぎふ」文化祭2024について ・多治見市が主催する音楽行事の内容について、わかる範囲で教えてほしい。 ・この音楽行事を文化祭終了後も引き続き継続して行っていく計画はあるか。 ・小中学校では素敵な合唱や吹奏楽の演奏が披露されるが、これを持続可能な多治見市の文化の 1 つとして広め、市民の手によって継承していく動きはあるか。</p>
<p>質問項目②</p>	<p>市 バロー文化ホール(多治見文化会館)の役割について ・多治見市のまちづくりにおける文化会館の役割は何か。 ・市として、文化会館がその役割を十分に果たしていると評価するか。またその理由は。</p>

質問項目③	<p>文化財保護センターの今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターには貴重な多治見市の文化財産がたくさんあるが、なかなか市民がふれる機会が少ない。そこで、前述の国民文化祭では、まなびパークでの展示企画も予定されているが、そういった展示会を今後、バロー文化ホールやまなびパーク、あるいはプラティ多治見など、多治見市内の施設で常時行ってはどうか。 ・公共施設適正配置計画によると令和 20 年度までに複合化して機能維持とあるが、立地の場所や展示スペースの狭さなどから、できる限り早めの複合化は必要であると考え。現在の市としての見解をお聞きしたい。
質問項目④	<p>多治見駅南に文化施設の参入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タジコンで高校生から「プラティ多治見に最新鋭図書館を」と提案があった。また設立前には市民から「美術館」や「博物館」の設置の提案もあったと聞く。先の質問の文化財保護センターの展示も含め、全国から訪れるような多治見しかない文化施設の参入は考えているか。
質問項目⑤	<p>多治見まつり武者行列について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多治見まつりの最大のイベントが「武者行列」であり、市ゆかりの武将たちとそのご婦人方が衣装をきて練り歩くものである。しかし、それぞれの武将がどのような人物で、どう多治見市と関わりあるのか市民は知っているのだろうか。せめて多治見の将来を担う子どもたちにわかるように説明する必要があるのではないか。広報やチラシへの掲載など、多治見まつりを通じて歴史を学べる工夫はできないか。
質問項目⑥	<p>子どもが自由に学べる「歴史博物館」「郷土資料館」の設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちがここに行けば、気軽に多治見市の歴史や文化がわかる施設が多治見市にはない。そこで、多治見の歴史や文化が分かり、子どもたちの学びの場となるような、「歴史博物館」「郷土資料館」等の設置は考えているか。
質問項目⑦	<p>八戸市のような「文化事業ディレクター」の導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内には、多くの素晴らしい文化施設が点在している。それぞれの能力をもっと発揮するために、これらの文化施設をつなぐコーディネーターが必要はないか。青森県八戸市は「文化事業ディレクター」を導入し、10 年かけてまちを「文化政策」を核にしたまちづくりで発展させてきた。多治見市の文化振興のためにその道のプロに「文化芸術を核とした市民が主役のまちづくり」のコーディネートを依頼し、プロの手で文化芸術の振興と同時に地域経済の活性化を試みてはどうか。
質問の相手方	環境文化部長 経済部長 教育委員会